

学校運営協議会だより

渋谷区立富谷小学校
学校運営協議会通信

令和7年度 第1回学校運営協議会（学校関係者評価委員会と合同開催）

1 開会の言葉

2 自己紹介

☆学校運営協議会☆（敬称略）

【会 長】小池 博征（地域学校協働活動推進委員）

【副会長】吉川 光子（本校第17代校長）

【委 員】関 潤 子（地域学校協働活動推進委員）

井 上 梢（地域学校協働活動推進委員/青少年対策上原地区委員）

小池 三佳（施設開放委員会副会長）

島田 久仁彦（PTA 会長）

穴戸 敬史（同窓会会長代行）

井上 莊太郎（学校医）

仲西 まり子（上原地区連合町会長）

遠藤 史朗（富ヶ谷1丁目町会長）

井上 創太（株式会社 BYD 代表取締役）

☆学校関係者評価委員会☆（敬称略）

奈良 佳津志（元本校教員/元幡代小学校長）

松坂 千尋（PTA 代表）

五十嵐 早苗（青少年対策地区委員）

成田 洋子（主任児童委員）

☆学校職員☆

校 長 石川 亜由美

副 校 長 武内 伸輔

主幹教諭 田村 圭佑

主幹教諭 居田 雄一

主幹教諭 加藤 健介

3 委嘱式

4 校長挨拶

学校経営方針について、今年度は特に基本方針「子ども主体の『未来の学校づくり』の推進」を進めていく。学校生活の向上、学習への取り組み方、学校行事の創造の3つの柱で取り組んでいく。また、本校は今年度、「子供主体の学校づくり」について区のプロジェク推進校となった。

今年度から小学校教科担任制度を取り入れ、5、6年生は3名の担任が学年の国語、社会、体育の3教科を担当している。教科を絞って教材研究・授業準備をすることができるとともに、担任・副担任をあわせて学年団として子供たちを見ていくことができる。

5 子供たちの様子

教科担任制については、同じ授業を複数のクラスで行えるので、様々な気付きがある。学級によって児童の反応も違うため、クラスごとに指導法や言葉掛けを変えるなど、授業力の向上につながっている。また、学年間の教員のコミュニケーションが増え、担任をもつ学級だけでなく学年全体を皆で見えていくことができている。

6 シブタンについて（本校担当者より）

探究学習について、学校への手助けができないかと考えて立ち上げたのがシブタンである。マイ探究に取り組む中で、子供たちから出された様々な課題を先生方だけでサポートするのは大変ではないか、何かサポートできないかという考えからスタートしている。

また、昨年度、渋谷区立小学校18校がそれぞれ実践した面白い取り組みなどが他校に伝わっていないと感じた。もっと他校の実践なども知れる機会をつくっていききたい。

そして、学校のやりたいことと企業の支援をうまくマッチングできるようにしていきたい。企業がやりたいことではなく、学校で子供がやりたいことをできるように、先生方が直接交渉するのではなく、シブタンが間に入って交渉したり軌道修正したりすることで先生方をサポートしていきたい。

7 閉会の言葉

<次回の学校運営協議会>

第2回 令和7年5月22日（木）

時間：16:00～17:00

場所：2階 図書室